

# バルコニー作業の見える化

建物の外周にバルコニーが配置されており、バルコニーへの落下物がそのまま建物外部へ落下へと繋がってしまう。バルコニー内の施工方法において「物を置かない、作業中には全ての道具に落下防止ヒモを付ける」というルール以外に立上りを先行で設置した。  
これによりバルコニー作業の範囲が明確となり、安全管理を行いやすくなった。



立上りを設置した状態  
危険ゾーンを見える化出来た。



立上りを設置した状態  
落下の恐れのあるものがこの立上りで止めることも出来た